

## 奉仕団構成

奉仕団区分	団数	人数
青年赤十字奉仕団	1団	26人
学生赤十字奉仕団	0団	0人
看護学生赤十字奉仕団	2団	243人
合計	3団	269人

(2017年8月1日現在)

## 主な活動内容

HIV/AIDS予防啓発 防災・減災啓発 復興支援 献血推進 国際交流  
障がい者スポーツ大会運営補助 JRC(青少年赤十字)関連事業 など

## 奉仕団の最新情報

・赤十字京都ユース

ブログ Facebook Twitter → 「RCY京都」で検索

### 全国の青奉へのメッセージ

京都青奉は人数が少ないながらも、ピアや防災、復興支援、JRC関連、障がい者スポーツなど、様々な活動に取り組んでいます。被災地へ残暑見舞いを届ける「私たちは忘れない」プログラムでは、全国の青奉の力をかりて、東北3県にたくさんの思いを届けることができました。今後も県やブロックを越えた活動をしていきたいと思っているのでよろしくお願いします！



### <問い合わせ先>

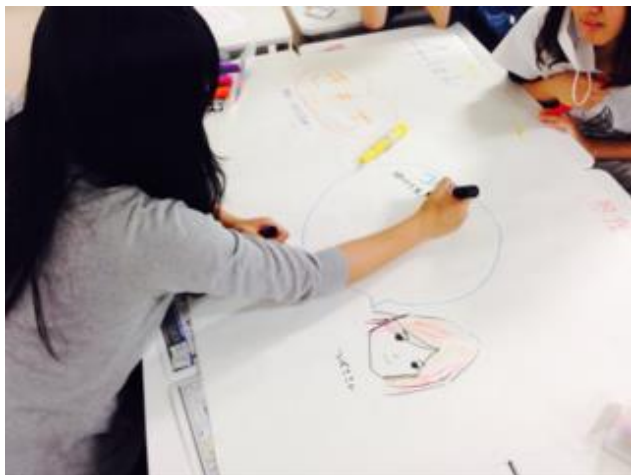
日本赤十字社 京都府支部

住所：京都市東山区三十三間堂廻り町644


電話番号：075-541-9326

FAX：075-541-1361

URL：<http://www.redcross-kyoto.jp/>



京都青奉では全国を中心となってHIV/AIDS予防啓発活動「ピア・エデュケーション」を推進しています。団内ピアのほかにも、全国各地のAIDS文化フォーラムや、京都第一赤十字看護専門学校の授業のひとつをもらって実施しています。

 JRC(青少年赤十字)メンバーへの防災教育

青少年赤十字防災教育プログラムのテキスト「まもるいのちひろめるぼうさい」を使い、JRCトレセンで中学生、高校生を対象に行っています。また、今年はJRC高校生メンバー協議会内でも実施しました。実際に被災地を訪れた時の話もします。





## 復興支援、被災地訪問



被災地に残暑見舞いを届ける活動をしています。「忘れていない」という思いを伝えるために5年前に始めたものです。また、当社が主催する被災地訪問活動にも参加しています。

## JRC(青少年赤十字)トレーニングセンター


毎年8月の上旬に行われるJRCトレセンに、スタッフとして参加しています。小学生のホームルーム副担任、フィールドワークの関所、中高生向けの防災教育プログラム、中学生向けの「赤十字概論」、夜の集いを私たち青奉が担当しています。





毎年3月に京都で開催される「全国車いす駅伝競走大会」の運営に携わっています。近隣の青奉や高校生などのボランティア約80人をまとめます。また、JRC加盟校の小学生と車いすバスケのプロチームとの交流「ふれあいバスケット」の運営のお手伝いもしています。



 第四ブロック

第四ブロック(近畿地方)は立地的に恵まれていることもあり、代表者会議も年に数回行うことができます。また、基礎研修やリーダー養成研修もブロック合同で実施していて、代表役員が「交流プログラム」と「朝の集い」を担当しています。

